

# 常設テント泊・テント泊体験

テント泊初心者が、常設のテントを利用してテントでの生活を体験する。(常設テント泊)  
宿泊棟を利用する長期宿泊団体が、常設テントで宿泊する。(テント泊体験)  
自然との一体感を感じたり、仲間と協力して友情を深めたりすることができる。

場 所	スクールキャンプ場 …常設テント30張 (キャンプ場の宿泊団体がいない場合)
対 象 学 年	小学生以上
所 要 時 間	就寝準備 30分 後始末 30分
実施可能期間	6月～9月
料 金	常設テント泊…無料 テント泊体験…宿泊棟料金
所で準備する物	テント用具、シート、シュラフ、蚊取り線香入れ、ほうき
団体準備物	【団体】ぞうきん、蚊取り線香、殺虫剤 【個人】懐中電灯またはランタン、虫よけスプレー

## 実施要領

### 〔就寝準備〕

- ①オリエンテーション(進め方の説明)を聞く。
- ②メインロッジから、シート、シュラフなどの用具を運ぶ。
- ③両サイドのファスナーを開き、湿気をとる。
- ④中にある銀マット2枚を敷く。
- ⑤銀マットの上にブルーシートをかける。
- ⑥貸出し用具や各自の荷物を入れる。



### 〔後始末〕

- ①シュラフをたたんで袋に入れ、使用した用具と  
いっしょにメインロッジまで返納する。
- ②荷物を外へ出し、ぞうきんなどでテント内を掃除する。
- ③職員の点検を受ける。



### <留意点>

- ① 宿泊室に荷物を置いておき、テント泊に必要な物だけ持っていくことができます。(テント泊体験の場合)
- ②シュラフの入っていた袋をシュラフの中に入れておくと紛失を防ぐことができます。
- ③天気がよければ、シュラフを使う前にテントの屋根などにかけて干すとよいです。  
返納する前にも、干してからたたむのが望ましいです。
- ④テントを離れて活動する場合や雨が降りそうな場合には、出入り口のファスナーや窓を閉めておいてください。
- ⑤キャンプ場は、夏でも朝夕は涼しいです。衣服の調節をして、体を冷やさないようにしてください。